

熊本大学大学院法曹養成研究科  
平成27年度第3期募集 法律科目試験問題

## 民事訴訟法

平成27年1月25日(日) 12:15~13:00

### 解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
2. 問題用紙は1枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は1枚です。
3. 解答用紙には、熊本大学大学院法曹養成研究科の受験番号のみを記入し、氏名は記入しないで下さい。
4. 解答は横書きにして、2枚の解答用紙(裏面も使用)に収めて下さい。  
解答用紙の追加・交換はしません。
5. 解答にはボールペンまたは鉛筆を使用して下さい。
6. 問題の内容に関する質問には応じません。
7. 貸与した六法に書き込みをしてはいけません。
8. 試験終了後、問題用紙および下書き用紙は持ち帰って下さい。

【 問題 】以下の事例を読んで、問いに答えなさい。(配点：40点)

AがBに対して売買契約に基づく1000万円の売買代金の支払いを求める訴訟を提起したところ、その訴訟の係属中にBが800万円を4回の分割払いでAに支払う旨の裁判外の和解が成立した。そこで、AはBの同意を得て訴えを取り下げた。ところが、Bは上記裁判外の和解に反して全く支払わない。

AはBに対して錯誤及び詐欺に基づく訴えの取下げの無効を主張することが許されるか(訴えの取下げの法的性質及び訴えの取下げの無効の主張が認められるとした場合の主張方法に留意し、かつ、判例・学説上の見解の対立に言及して論じなさい)。

以上